

広報

南あわじ



 Minamiawaji City Public Relations Magazine

これからずっと、
南あわじで

南あわじ市の定住促進制度

定住促進制度が 今、必要な理由

南あわじ市では、死亡数が出生数を上回ることによる「自然減」や、進学や就職などで転出する人のUターン率の低下などによる「社会減」が原因となって、人口が減少し続けています。

人口減少は、経済規模の縮小や地域や産業分野における労働力不足など、さまざまな課題の深刻化を引き起こします。このため、転出の抑制や、市民が定住し続けられる環境の整備はとても重要であると考えています。

妻は、結婚を機に島外から移住してきたのですが、まず移住者向けの補助制度を活用して引越費用や仲介手数料、礼金といった費用を補助してもらえたのが大変助かりました。今は、「新婚世帯家賃補助」を活用し、家賃補助を受けています。これらの補助のおかげで、結婚や引越しの準備をスムーズに行うことができました。移住してきた妻の不安を和らげることもつながったと思います。

「制度を活用されてのご感想をお聞かせください。」



山口勇磨さん・美穂さんご夫妻

南あわじ市の定住促進制度のうち「新婚世帯家賃補助」を活用いただいた、山口勇磨さん・美穂さんご夫妻にお話を伺いました。

「制度利用の手続きはスムーズでしたか？」
年度末の申請だったので制度が利用できるか不安でしたが、市の担当の方が迅速かつ丁寧に対応してくれました。無事に手続きを行うことができました。

「制度促進制度のうち、ほかにも活用したいメニューはありますか？」
いずれは「マイホーム取得事業」や「多世代同居・近居支援事業」を活用してマイホームを持ちたいと考えています。ただ、「マイホーム取得事業」は正直なところ申請期限に間に合わせるのが大変だと思っています。

「制度のことはどこで知りましたか？」
市のホームページです。ホームページは大変分かりやすかったです。また、市の担当窓口でも相談させていただき、いろいろ詳しく教えてもらうことができました。

「マイホーム取得事業」の申請期限は、利用者のご意見などを踏まえ、令和6年度から「市内に転入（移住）してから5年以内」に延長されました。

「多世代同居・近居支援事業」のように、おじいちゃん・おばあちゃんと孫が触れ合い、世代間での助け合いを応援してくれるメニューは、「これからもずっと幸せに暮らし続けること」につながるいいメニューだと感じています。

「ありがとうございます。気になるメニューがありましたら、いつでもご相談ください。」

「空き家を活用したい！」
そんなときは・・・

空き家を活用したい！

そんなときは・・・

- 南あわじ市空き家バンク制度
- 空き家確保支援事業
- 定住促進空き家活用支援事業

をご検討ください。

※令和6年度から、上記事業の担当部署がふるさと創生課から都市政策課に変更になりました

岡都市政策課 ☎ 43-5227



市ホームページ内
都市政策課ページ

「ところで、山口さんは新生活で家事を分担していますか？」

「美穂さんが炊事・洗濯、僕が掃除や洗い物をしているね！」



次ページでは、「男女共同参画」をご紹介します

人がつながる笑顔あふれるふるさとづくり

南あわじで「暮らし続ける」を 全力でサポートします

～南あわじ市の定住促進制度～

岡ふるさと創生課 ☎ 43-5205

市民の皆さまが、ふるさと「南あわじ」に住み続けられるよう、市が実施しているさまざまな支援制度の総称です。

▶ 定住促進制度

▶ ライフイベントごとの支援メニュー

対象者や補助額など、詳しくは右の各二次元コードからご覧ください。

南あわじ市移住支援サイト「住みニコ」内各メニュー紹介ページ



島外などへの
通勤・通学費を助成
通勤・通学者交通費助成事業

「出会い」を
お手伝い
縁結び事業



拡充

住宅取得の
費用を補助

マイホーム
取得事業
※移住者(注3)のみ

拡充

奨学金の返済を支援

奨学金等返済支援事業
中小企業奨学金返済支援事業 ▶ 市ホームページ



結婚新生活の
スタートを支援

結婚新生活支援事業

拡充

新婚世帯の
家賃を補助

新婚世帯家賃補助

多世代同居等の
リフォーム費用
などを補助

多世代同居・
近居支援事業

保育士・介護職・看護職
就職時に一時金支給 (注1)

保育士確保対策事業
介護・看護人材確保対策事業



【補足】・「拡充」表記のあるメニューは令和6年度から要件が拡充されています

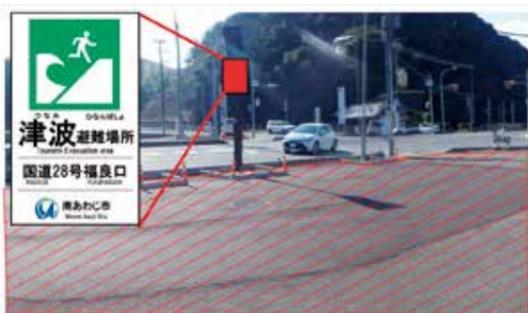
・注1… 問合せ先は、各担当課になります

・注2… Uターン移住とは、ふるさとから都会に移り住んだ人が地元に戻ることをいいます

・注3… 移住者とは、南あわじ市に転入する直前3年間、継続して淡路島外に住んでいた人をいいます



整備した指定避難場所



指定避難場所の位置図

国道28号福良口交差点周辺に指定緊急避難場所を整備

市と兵庫国道事務所は、国道28号福良口交差点周辺に指定緊急避難場所を整備し、3月22日から市が同避難場所として指定しました。面積は1034㎡で、照明灯3基と誘導看板4枚を設置。津波の際などに市民の安全確保のための一時的な避難場所として活用します。

記念碑除幕式の様子



新田地区でほ場整備が完成 記念碑除幕式・竣工式を実施

令和6年3月19日、新田地区ほ場整備委員会は、ほ場整備事業を後世に伝えるため記念碑を建立し、来賓・県市の関係者などが出席し、記念碑の除幕式・竣工式が行われました。

この地区は玉葱・レタス・白菜・キャベツ・コマ等の産地となっており、兵庫県の事業で平成23年度から令和3年度にかけて、新田北・新田中・稲田南・

東畑地区にまたがる用水のパイプライン化を行い、作業性の良い2反区画のほ場へ整備しました。神田委員長代行は「高品質でおいしい淡路のタマネギを送り出し、農業人口増加につなげたい」と話しました。

今後は、ほ場が完成したことにより、さらなるほ場管理の省力化・作業効率の向上・生産量の増加等が期待されます。

すべての人が、もっともっと活躍するまちへ 男女共同参画社会の実現を目指して

問ふるさと創生課 ☎ 43-5205

南あわじ市では、昨年策定した「第3次南あわじ市男女共同参画計画」に基づき、「子育ての喜びが見えるまち」の実現に向け、若者の挑戦や育児を応援する魅力的なまちとなるよう取り組みを進めています。男女共同参画社会の形成は、その基盤となるものです。

第3次南あわじ市男女共同参画計画はこちら



市内の現状はどうなっている？

日本国憲法には、個人の尊重や男女の平等が規定されています。しかし、実際にはまだ職場や家庭などさまざまな場で男性が優遇されていると感じることが多いようです。

令和4年度に市民の皆さまのご協力をいただき、アンケート調査を実施しました。その結果の一部をご紹介します。

令和4年度 市民アンケート結果

- ▶ 社会全体の男女の地位は男性の方が優遇されている 73.2%
- ▶ 受付、事務補助、保育士という女性を思い浮かべる 71.5%
- ▶ 体力的にハードな仕事を女性に頼むのはかわいそうだ 75.0%
- ▶ 男女共同参画推進のために必要なことは？
 - ・女性が安心して妊娠や出産、子育てができる環境の整備
 - ・保育や介護サービスの充実
 - ・企業や事業所への育児、介護、看護のための休業制度等の普及



子育て応援コンソーシアムの勉強会の様子

子育て応援コンソーシアム

市では、全市で男女共同参画を推進するため、令和5年度に「子育て応援コンソーシアム」を立ち上げました。この取り組みでは、子育て世代が働きやすい職場環境づくりを進めるため、地域、企業、行政が一体となって課題の共有や情報交換を行い、改善していくことで南あわじ市の企業は子育て応援企業であるということを市内外に発信するとともに、企業の人材不足の解消につなげていきます。令和6年度はさらに参加企業を増やし、取り組みを広げることとしています。



市ホームページ

パートナーシップ宣誓制度がスタート

市では、令和6年4月からパートナーシップ宣誓制度を開始しています。この制度は、一方または双方が性的マイノリティである二人が、互いを人生のパートナーとし、日常生活において、相互に協力し合い支え合うことを市長に対して宣誓し、市がこれを証明する宣誓書受領証の交付を行うものです。

法的な効力を有するものではありませんが、市民一人ひとりの人権と個性を尊重し、性的マイノリティの方への社会的理解や性の多様性を尊重する取り組みを推進するものです。

具体的には、配偶者を対象とした「市営住宅の入居申込」、「防災証明書の交付申請」をすることができます。

教育長



新任期 令和9年3月31日
 新住宅 忠敏(63歳・潮美台)
 令和6年4月1日、令和6年3月31日

教育長の紹介

南あわじ市議会の同意を得て、4月1日付けで、新住宅忠敏氏が教育長に就任しました。

▼新住宅教育長の経歴
 昭和59年に川西市立川西中学校で教諭として採用され、市では広田小学校、阿万小学校で校長に就き、市教育委員会学校教育指導員を3月15日付けで退職しました。

淡路島南 IC ご利用の皆さまへ GW 連休中は西淡三原 IC の利用にご協力ください

淡路島南 IC 付近は、GW など連休期間中は観光客の利用により大変渋滞します。できるだけ西淡三原 IC をご利用いただきますようご協力をお願いします。

また、らん・らんバス西循環線(せい太くん号)は4月27日から5月6日まで、「うずの丘」バス停では乗降できませんのでご注意ください。ご協力よろしくお願いたします。

園万博・観光戦略室 ☎ 43-5221



市職員配置

市長 守本 憲弘

副市長 喜田 憲和

教育長 新宅 忠敏

議会事務局

事務局長(副部長) 船本 有美

【議会事務局】 課長 田坂千佐美

職員 楠原靖人

磯見俊仁、福岡侑子

河邊さき

総務企画部

部長(業務改革・DX推進担当) 木田 博仁

木田 博仁

副部長(企画担当) 家田 和幸

副部長(総務担当) 中村 尚之

中村 尚之

中嶋 宏昭

シティブロモーション戦略統括官(副部長待遇) 清水 亮次

【総務課】 課長(中村総務企画部副部長兼務) 課付課長兼秘書室長 兼人材・組織開発 室長 前川倫章

職員 中尾あかね

森浦勇人、山本克己

江本大志、秦 優子

辛川 文、野上典子

魚谷英生、大瀧 貢

川添雅弘、浦崎健次

原田弥生、千川佳奈

長谷川亮治(再)

倉本雅文(再)

児嶋勇典、岡内優貴

大石泰也、戸田大輔

【会計課】 会計管理者(副部長) 兼課長 加野 泰生

職員 中村紀美

河崎裕美、森山雅生

久保友紀子

【教育委員会】 教育次長(部長)(学ぶ楽しさ日本一推進担当) 福田 龍八

教育次長補(副部長) 上原 泉

【教育総務課】 課長 田村智巨

職員 佐々木友美

正木充穂、近江佐栄子

土居祐介、興津里香

山口実富雄

【学校教育課】 課長(上原教育次長補兼務) 職員 大瀧さおり

居神さゆり、関口浩之

浜田啓久、瓶井彰人

新地美里、西東直輝

木田あゆ

【社会教育課】 課長 眞野匡史

課付課長兼生涯学習振興 室長 阿萬野真司

職員 郷野仁史

西久保絵理、西村 恵

前田英文、玉久保美希

神田紗希

【財務課】 課長 富山明宏

職員 佐々木祐輔

安富哲啓、興津洋佑

榎本小百合、伊吹美喜子

永樂大樹、松崎彩加

川上友輔、笹山幸来

福原真里奈、福島陸生

山口明宏、大亦宏明

【情報課】 課長 小松律子

職員 赤井達弘

白川幸正、山本沙也香

中島央貴

【ふるさと創生課】 課長(中嶋総務企画部副部長兼務) 課付課長兼つながらり開発 室長 永田加織

南あわじプロモーション 室長 奥田泰大

職員 前川恭範

職員 前野洋司、中野尚美

前野洋司、中野尚美

榎本裕文、徳田 剛

並木慶彰、喜田啓義

谷口太輔、仲野隆行

山下智沙、小川浩子

坂本真望、濱岡寛二

田淵翔太、濱野常和子

曾根美咲

【つづしお世界遺産推進課】 課長(中嶋総務企画部副部長兼務) 課長 角所亮史

土居真夕、前田直樹

井戸麻理子

仲山和史(再)

西野実希、竹内まりの

別所魁晟

【スポーツ青少年課】 課長 柏木映理子

職員 原坂泰子

前谷光宣、西岡幸子

富山裕貴、丸尾かおり

横山留依、島田新太

書記長(課長) 秀 充浩

書記 三谷香名

齊藤浩平、足立達矢

【監査委員・固定資産評価審査委員会】 事務局長(課長)(秀選挙管理委員会書記長兼務) 職員(選挙管理委員会三谷・齊藤・足立兼務) 安田遥香

【八木保育所】 所長 久井和美

職員 山下園加

砂尾珠美、小林沙矢香

【神代保育所】 所長 川崎貴子

職員 土居美帆

向登志光、大川美穂

横山侑耶、林 眞輝

【志知保育所】 所長 奥村裕子

職員 山崎育子

継木孝衣、川崎安理沙

増田賢司

【消費生活センター】 所長(角所市民協働課長兼務) 課長 松山 勤

職員 山野絵美

大上聡美、雨堤知世

長濱美海子、岩倉ゆかり

汐後佳世子、古川実香

土居久代、林 知住

原田高行、勢戸理恵

澤田若菜、柿谷 知佃

香恵、鷲塚維織

【総合窓口センター】 課長 松山 勤

職員 山野絵美

大上聡美、雨堤知世

長濱美海子、岩倉ゆかり

汐後佳世子、古川実香

土居久代、林 知住

原田高行、勢戸理恵

澤田若菜、柿谷 知佃

香恵、鷲塚維織

【税務課】 課長 助嶋 透

取納対策室長 澤田晋吾

職員 興津育子

野上恒史、辻西 敦

川添卓也、本田和也

奥野祥子、溝口善子

梶田華緒理

河井達雄(再)

川上幸恵、久保佑樹

小田敏文、安藤僚香

神代敦史、居上 駿

近藤祐里菜、土井愛生

【環境課】 課長 三井耕司

職員 松本奈生子

児玉光男、榎勢美和

西中衣里子、興津佑治

岡田 誠、大垣慶彦

【福祉課】 課長 榎本 新

職員 吉原千佳

西川純歩、細川隆弘

森下亜紀子、上野百恵

廣瀬成史、坂本温代

森崎重夫(再)

久留米三四郎、向井奈津実

柏木綾乃

【長寿・保険課】 課長 金山知史

職員 高瀬真弓

仲野裕恵、森花愛子

真野律子、川上佐永子

安田由美、名尾卓人

東 智美、濱口知明

谷口香織、細川春奈

林めぐみ、眞野 瑞

谷口裕佳、柴田 涉

【賀集保育所】 所長 中田叶江

職員 藤井奈美

佐藤 航、深川紗知代

落合有寿加

石井真由美(再)

山崎有羽

【北阿万保育所】 所長 谷田リカ

職員 近藤知加子

田村恵奈、白瀬奈央

柴折春奈

【阿万保育所】 所長 西尾美由紀

職員 田浦新太郎

松野紗希、出田百華

坂本幹太

【市ごも園】 園長 森本美代子

職員 向 洋美

江本裕美子、釜谷里香

土居祐未、赤松由香

藤江朝子(再)

東 彩香、竹中明日香

正木佐梨菜、赤松奈瑞菜

【伊加利ごも園】 園長 田中利佳

職員 池尻真希

川淵 唯

【湊幼稚園】 園長 森いつみ

職員 沖 香

椿野有唯

【志知幼稚園】 園長 北川のぞみ

職員 阿部麻祐子

太田千香子(再)

【児童館】 館長(稲本子育てゆ

土井絢賀、正井真瑠

【地域包括支援室】 課長 助嶋 透

取納対策室長 澤田晋吾

職員 興津育子

野上恒史、辻西 敦

川添卓也、本田和也

奥野祥子、溝口善子

梶田華緒理

河井達雄(再)

川上幸恵、久保佑樹

小田敏文、安藤僚香

神代敦史、居上 駿

近藤祐里菜、土井愛生

【健康課】 課長 船本武身

職員 黒田しげみ

河井美和、森崎研一

安部さず恵、西村竜也

澤田真紀、内原孝美

小林有美、肥田理江

樫野尚子、木場大登

曾根英次、川端佳奈

谷村 愛、神木 望

富岡愛咲花

【子育てゆめるん課】 課長 稲本順也

職員 井上美奈子

山本高広、丸永剛之

生田ひかる、荒木柳子

辻村智子

赤松裕子(再)

谷 奈南、木田結月

【産業建設部】 部長(総合調整担当) 川上洋介(再)

部付部長(農林・農地担当) 廣内 繁一

部付部長(公共建設・総合調整担当) 多田 孔充

万博・観光戦略統括

【埋蔵文化財調査事務所】 所長(眞野社会教育課長兼務) 職員 山崎裕司

定松佳重、坂口弘貴

藤本佳幸、榎本良一

【働く婦人の家】 館長(阿萬野社会教育課付課長兼務) 職員 安田文字

【二原健康広場】 所長(柏木スポーツ青少年課長兼務) 職員 奥野大輔

【文化体育館】 館長(柏木スポーツ青少年課長兼務) 職員 江本典隆

佐藤秀明

【派遣職員等】 職員 横野有香

【兵庫県まちづくり部営繕課】 職員 児玉佳祐

【淡路県民局県民躍動室】 職員 森崎ひとみ

向所明日美、小阪脩人

【淡路県民局洲本土 地改良事務所】 職員 橋本知佳

國中唯人

【淡路県民局洲本土 木事務所】 職員 相原吉孝

【淡路県民局洲本健康福祉事務所】 職員 譽田志緒理

【食の拠点推進課】 課長(興津産業建設部副部長兼務) 課長 前田有治

職員 深川雄次

小林智幸、田村文明

池本達哉、浦崎基代

小丸明子、宮本勇輝

中谷 晃、島田智章

大原圭史、小西琢也

中原 歩、居内裕樹

【建設課】 課長 郷 佳広

職員 村上雅文

福岡 武、彦坂和宏

森 正和、奈良雄規

印部泰男、武田知香

田中章次(再)

田村大輔、増田敦大

岡本直樹、紺原 萌

榎本大希、伊吹涼太

【都市政策課】 課長 秦 伸行

職員 高田智之

榎本康孝、清水麻貴

榎本幸児(再)

雨堤剛史、谷口賢太郎

田中哲平

【建築技術室】 部付課長兼建築技術室長 榎勢陽一

職員 松本廣明(任)

清水信彰、大西重三子

古川善基、増井一馬

【下水道課】 課長 新地重幸

職員 原坂浩司

【食の拠点推進課】 課長(興津産業建設部副部長兼務) 課長 前田有治

職員 深川雄次

小林智幸、田村文明

池本達哉、浦崎基代

小丸明子、宮本勇輝

中谷 晃、島田智章

大原圭史、小西琢也

中原 歩、居内裕樹

【建設課】 課長 郷 佳広

職員 村上雅文

福岡 武、彦坂和宏

森 正和、奈良雄規

印部泰男、武田知香

田中章次(再)

田村大輔、増田敦大

岡本直樹、紺原 萌

榎本大希、伊吹涼太

【都市政策課】 課長 秦 伸行

職員 高田智之

榎本康孝、清水麻貴

榎本幸児(再)

雨堤剛史、谷口賢太郎

田中哲平

【建築技術室】 部付課長兼建築技術室長 榎勢陽一

職員 松本廣明(任)

清水信彰、大西重三子

古川善基、増井一馬

【下水道課】 課長 新地重幸

職員 原坂浩司

【食の拠点推進課】 課長(興津産業建設部副部長兼務) 課長 前田有治

職員 深川雄次

小林智幸、田村文明

池本達哉、浦崎

ふ れ あ い
市長室



南あわじ市長 守本 憲弘

暖かみのある合理化・効率化

近年の情報技術の進化は、私たちの生活スタイルを大きく変えています。スマートフォンが普及し、コミュニケーションの手段が、電話からLINEなどに移行して来ました。身の回りでも、スーパー等でのセルフレジやキャッシュレス決済など、情報技術を活用したサービスは増え続けています。企業でも、ペーパーレス、リモートの会議が普通になってきました。

労働力不足が叫ばれていますが、国や自治体も例外ではありません。効率的な業務の実現や市民サービスの向上のため、情報技術の活用が進められており、この流れは、DX（デジタル・トランスフォーメーション）と呼ばれています。

本市でも、マイナンバーカードを使ってコンビニや市民交流センターで住民票、印鑑証明など各種の証明書が発行できるようになり、利用も年々増えています。また、子育て関係や介護関係の手続きの一部も市役所に来庁いただくことなく、スマホ等を利用したオンラインで可能になりました。個人を対象とするサービスの増加にとどまらず、産業振興や災害対応などでも情報技術の導入がますます進んでいきます。

市民サービス向上のため、市役所内部の事務作業についても、人工知能の導入、事務手続の大幅な見直しなどによる、自動化や迅速化を進めます。ただ、その目的は、人を減らし、市民との接触を減らすことではありません。社会の高齢化や地域の担い手の減少が進む中で、市役所に期待される役割は増大し、かつ複雑化しています。地域課題の発見や対応には、さらに対話の機会を増やし人と人とのつながりを強化する必要があります。業務効率化で生み出される職員の時間と労力を、より積極的な市民との対話を通じ、地域の課題や活性化に必要な情報を共有し、知識・経験を高めて課題解決の方策を練り上げ、市民とともに行動する方向に振り向けられるよう、業務改善や人材育成に取り組んでまいります。

また、男女共同参画、働き方の柔軟化という観点からも情報技術の導入は重要です。業務の自動化やテレワークの活用によって、男女問わず家事や育児、介護などに取り組みやすくなったり、自己研鑽の時間を創出したりと、ライフステージに応じて働きやすさや働き甲斐が実感できる職場づくりに努め、市内事業所のモデルとなるように、取り組んでまいります。業務効率化というと冷たい、機械的なイメージを持たれるかもしれませんが、私たちは、暖かみのある情報技術の導入を目指しています。市民の皆さまのご理解ご支援をお願いいたします。

後記：四国を震源地とする地震がありました。また、特殊詐欺による被害が南あわじ市でも報告されています。市民の皆さま方には、引き続き、十分な「備え」と「注意」をお願いいたします。

令和6年度 新規採用職員を紹介

※一般＝一般行政職



神木 望（保健師）
健康課
皆さまと共に、南あわじ市の更なる発展のため前向きに努めてまいります。



山崎 真希（保健師）
地域包括支援室
市民の皆さまの健康増進のお役に立てるよう、尽力いたします。



佃 香恵（一般）
総合窓口センター
市民の皆さまに寄り添い、よい町づくりが叶うよう尽力してまいります。



福島 陸生（一般）
財務課
信頼される職員を目指して頑張ります。



神田 紗希（一般）
総務課
市民の皆さまのお役に立てるよう、精一杯努めてまいります。



戸田 大輔（一般）
下水道課
南あわじ市民の皆さまのお力になれるよう尽力いたします。



紺原 萌（一般）
建設課
市民の皆さまに信頼されるような職員を目指し、真摯に業務に取り組むたいと思います。



仲島 宏一（一般）
農林振興課
市民の皆さまのお役に立てるよう、日々精進します。



久留米 修司（一般）
商工観光課
物事に柔軟に対応し、積極的に業務に取り組んでいきたいと思っております。



古川 茉幸（一般）
商工観光課
市民の皆さまの声を大切に誠実で信頼される職員を目指して頑張ります。



正木 佐梨菜（保育教諭）
市子ども園
子ども一人ひとりに寄り添い、元気いっぱい過ごせるよう頑張ります。



赤松 奈瑞菜（保育教諭）
市子ども園
子ども一人ひとりと向き合い笑顔で楽しく過ごせるよう、精一杯頑張ります。



川崎 安理沙（保育士）
志知保育所
一人ひとりの子どもに寄り添い、笑顔あふれる保育を目指します。



木田 あゆ（一般）
学校教育課
魅力あふれるまちづくりに貢献できるよう尽力いたします。



農学部新入生の受け入れ

4月3日、高梁キャンパスにて入学宣誓式を行いました。今年度、農学部には地域創成農学科 29名（内3年次編入1名）、海洋水産生物学科に50名が入学しました。南あわじ・岡山・高梁キャンパスの新入生が一堂に集まり、農学部の学生も良い刺激を受けた1日になったと思います。4月5日に授業が開始され、キャンパス内に賑わいが戻ってきました。今年度より臨海実習棟（阿



農学部新入生

那賀地区)を使用した新たな授業も始まるため、より教育・研究に磨きがかかる1年になると思います。今後とも市民の皆さまと学生がよりよい関係を築き上げ、南あわじ市の発展に寄与できればと感じております。

☎同大南あわじ志知キャンパス事務室 ☎ 42-4700

国民年金

学生は申請で保険料納付が猶予されます
保険料学生納付特例制度



市ホームページ

学生納付特例制度は、学生の方が、申請により保険料の納付を猶予される制度です。

場合等を含む）がある人は、通常の申請書に学生証の写しまたは在学証明書の原本等を添付して申請してください。

対象 大学（大学院）、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校、各種学校（学校教育法で規定されている修業年限が1年以上の課程）に在学する学生等で、前年の所得が基準以下の人または失業等の理由がある人

明石年金事務所管内
出張年金相談

▽日時 6月27日(木)
午前10時15分～午後3時

所得の目安

128万円＋（扶養親族等の数）×38万円）＋社会保険料控除等で計算した額以下

▽受付期間 5月28日(火)～
※満席になり次第受付終了

▽受付方法 明石年金事務所へ電話でお申し込みください。

▽電話でお申し込みください。

明石年金事務所
お客様相談室
078-912-4983

音声案内①②

総合窓口センター
43-5212

・昨年度に同制度で保険料納付を猶予されている人で、令和6年度も引き続き在学予定の人には、4月始めに申請書ががき送付されています。同じ学校に引き続き在学する人は、申請書ががきに必要事項を記入し返送してください。

・今年度から学生となった人や、学校等に変更（大学から大学院へ進む場合や短大から4年制大学に編入する

補助金

空き家を社宅へ改修する費用を補助
社宅改修事業補助金



市ホームページ

市内の空き家を社宅へ改修工事する事業者等に対し、改修費用の一部を補助します。※改修工事着手前に交付申請をする必要があります

※補助金の交付は、1つの社宅につき1回となります

補助対象者 市内で社宅改修をする事業者またはサブリース業者であつて、次のいずれにも該当する者

①補助金交付決定後、市内で3年以上社宅として使用すること

②社宅改修後、事業者が従業員を社宅に入居させること

③市税の未納がないこと

④南あわじ市暴力団排除条例に規定する暴力団、暴力団員または暴力団密接関係者でないこと

⑤建築基準法その他関係する法令に違反しないこと

⑥賃貸住宅管理業法その他の関係法令を遵守していること

補助対象経費 補助金の交付対象となる経費は、次の①②のいずれにも該当するもの

①事業者等が補助金の申請をする日の前日までに、空き家の所有者から取得し、または賃貸した社宅を、施工業者が社宅改修するもの。ただし、増築は、10㎡以内に限る

②①に係る費用（取引に係る消費税および地方消費税を含む）が30万円を超えていないもの

補助金額

基本補助金の額および加算補助金の額の合計額と、補助対象経費のうち、補助対象者の支払額の3分の1の額を比較して少ない方の額

※1000円未満の端数切り捨て

▽基本補助金額 50万円

▽加算補助金額 1戸あたり10万円

※加算補助金は2戸以上6戸以下とします

※独立した入り口を有する居室を1戸とします

図 商工観光課 ☎43・5221

助成金

道路除草などの費用を助成します

税

軽自動車税減免の受付は5月末までです



市ホームページ

令和5年度より、地域で行っていた道路除草、道路側溝清掃活動に対して助成を行っており、令和6年度も引き続き交付申請を受け付けています。

対象 市が管理する道路(市道、オニオンロード)での道路除草、道路側溝清掃

申請者 自治会長

助成金 ①道路除草(草刈延長1m当り30円) ②道路側溝清掃(清掃延長1m当り250円)

申請期間 5月15日(水)～令和7年1月31日(金)

申請方法 電子申請または郵送

特産品のお届け方法 特産物通販サイト「南あわじマルシェ」で利用できるポイント1万円分を付与しますの

で、「自身で特産品をお選びください。後日、取扱事業者から特産品をお届けします。

図 ふるさと創生課つながり開発 ☎43・5251

図 建設課 ☎43・5226

図 総務課 ☎43・5213

若者

島外で頑張る若者を特産品で応援
若者ふるさと応援便



市ホームページ

ふるさとを離れて将来の夢に向かって頑張る若者を応援し、南あわじ市とのつながりや郷土愛を深めるために、特産品をお届けします。ご家族やお知り合いにもぜひお声がけください。

対象者

・4月1日時点で年齢が18歳～21歳(平成14年4月2日～平成18年4月1日生まれ)の人

・本市出身で、住民票異動に関わらず、国内かつ淡路島外に居住している人など

※以前申請された人のうち、

税

軽自動車税納税証明書の送付を段階的に廃止



市ホームページ

身体などに障がいのある人のために使用する軽自動車等は、一定の要件を満たせば申請により軽自動車税(種別割)の減免を受けることができます。

※減免することができ自動車を、対象者1人につき1台です。普通自動車の減免を受けている場合は対象となりません

※普通自動車の減免を申請する人は、洲本県税事務所(☎26・2032)へお問合せください

申請について ①身体障害者手帳または戦傷病者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳 ②車検証 ③運転者の運転免許証

▽提出先 税務課

▽提出期限 5月31日(金)

昨年度に減免を受けていた人申請内容に変更がなければ郵送している「減免申請書(継続用)」を提出してください。

※昨年度と異なる場合は新規の手続きが必要です

図 税務課 ☎43・5213

送付廃止時期

①三輪以上の軽自動車税(種別割)を口座振替で納付した人：令和6年度から

②小型二輪(250cc超)の軽自動車税(種別割)を口座振替で納付した人：令和7年度から

図 税務課 ☎43・5213

図 軽自動車税納付確認システム(軽JNK5)の運用開始に伴い、三輪以上の軽自動車については継続検査(車検)を受ける際の軽自動車税(種別割)納税証明書(継続検査用)の提示が原則不要になりましたので、送付を段階的に廃止します。

あなたの最後を飾る大切な1枚
生前遺影

終活写真

生前遺影をご用意しておくことで『残されたご家族の負担が減る』・『ご自分で気に入った写真を使ってもらえる』などのメリットもあり撮られる方が増えてきました。元気な今を残されてはいかががでしょうか。

いしかわフォトスタジオ TEL 0799-52-1888
南あわじ市福良甲 560-1

淡路島海上ホテル
ご法事二段膳

淡路牛ステーキ、有頭海老、中トロなどで彩る特上二段膳。

六、三六〇円
税サ込七七〇〇円

昂 (すばる)
心と法要の席に選び抜かれた八品を上質な二段膳で。

四、五五〇円
税サ込五五〇〇円

蓮見 (はすみ)

TEL.0799-52-1175

認知症

認知症をセルフチェック
物忘れ相談プログラムを導入

市では、MCI（軽度認知障害）や認知症状がある人を早期に見出すための認知症スクリーニング機器を導入しました。

このプログラムは、タッチパネルによるセルフチェック方式で、質問項目は少なく約5分で実施可能。誰でも簡単にテストできます。今後は認知症カフェのほか、介護予防出前講座、高齢者のイベントなどでの活用を予定しています。

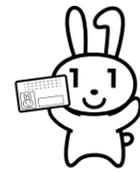


市長も体験してみました
タッチパネルで操作
結果表
※この機器は、明治安田の「私の地元応援募金」寄付金で購入しています

マイナンバー

マイナンバーカード
出張申請受付中

身体的な理由などで市役所まで行くのが難しい人を対象に、平日に職員がご自宅などを訪問し、マイナンバーカードの申請をサポートする個別訪問の予約を受け付けています。入院・入所中の人は、病院や施設と調整の上、市内に限り訪問することも可能です。



※完全予約制
※ご希望の日時に沿えない場合もあります
☎総合窓口センター
43・52112



市ホームページ

生涯活躍

60歳以上の
シニアの活躍を応援

シニアの活躍の場を紹介します。

- ◆働きやすい仕事を見つけよう
「シニアの生涯活躍総合相談窓口」(要予約)
▽日時 5月24日(金)
午前10時～正午
▽場所 市役所本館3階
304・305会議室
- ◆有償ボランティアを始めませんか?
「おもいやりポイント制度」
▽日時 5月22日(水)
午前10時～11時
▽場所 市役所本館3階
303会議室
☎生涯活躍推進室
43・5244

スマホ

スマホの困りごと解決をお手伝い
今月のスマホ出張相談窓口



市ホームページ

日程	場所
9:00～16:45 開設	
5月1日(水)	丸山地区公民館
5月8日(水)	灘地区公民館
5月15日(水)	阿万地区公民館
5月22日(水)	潮美台地区公民館
5月29日(水)	北阿万地区公民館
予約 ☎ 0120-876-606 (10:00～20:00)	

※平日の火曜、金曜日は市役所1階ロビーで開設します

スマホ講習会に講師を派遣します
市内のグループや団体が主催するスマホ講習会に講師を派遣します。対象人数は4～10人程度、1回120分以内です。
開催予定日の1カ月前までに情報課へお申し込みください。
☎情報課 43・5206

補助金

団体で若い担い手が活動するための費用を補助します

中学生を含めた若年層の市民が団体の担い手として地域で活動することを応援するため、活動に必要な経費を支援します。

対象団体 市内において団体の担い手となる青少年を確保し、活動体制の強化に取り組み、今後も継続した活動を続ける団体

対象経費 ①イベント等実施に係る経費：各団体の新たな担い手として中学生を含めた会員を獲得するために必要なイベント等の経費
②活動用品等支援経費：市内で既に中学生を含めた会員を受け入れて活動している団体や中学生を含めた会員からの参加希望の申し出る場合があります

補助金額 1団体あたり15万円(上限)

対象実施期間 4月1日～令和7年3月31日

申請期限 6月14日(金)

※応募状況により2次募集する場合があります

☎(文化芸術団体) 社会教育課
43・5232
☎(スポーツ団体) スポーツ青少年課
43・5234

説明会

関西空域飛行経路見直し
住民説明会を開催します

関西空域飛行経路の見直し案について、関西3空港懇談会から国へ行った要請に対する回答がありましたので、その内容について説明します。

日時 5月26日(日)
午後2時～4時
場所 市地区公民館
☎ふるさと創生課
43・5205



市ホームページ

納期限は5月31日(水)

固定資産税.....【1期】
軽自動車税.....【全期】
(種別割)

※納期限内の納付がない場合、督促状が発送されます。督促状の発送日から起算して、10日を経過した日までに納付がない場合は、差押えなどの滞納処分を行います

☎税務課 43-5213

自動車税(種別割)

☎洲本県税事務所 26-2032

淡路島のシロアリ防除・害虫駆除専門店

Alice アリス
ホームドクター

南あわじ市北阿万筒井76-1
☎0799-55-0800
※お気軽にお問合せ下さい。

しろあり被害・拡大中!!

- ・しろあり
- ・ゴキブリ
- ・ネズミ
- ・ハト
- ・その他害虫
- ・はち
- ・ムカデ
- ・イタチ
- ・コウモリ

全島対応
いたします



調査・見積無料!

急募!!

中央リサイクルセンター
資源ゴミ等分別作業員募集!!

(公社)南あわじ市シルバー人材センター
〒656-0122 南あわじ市広田広田1064番地(旧緑庁舎)1階
TEL/0799-45-0171 FAX/0799-45-1814

60歳以上のみなさん
シルバー会員になってみませんか?

入会説明会のご案内
日時 ① 5月8日(水)午後1時30分～
② 5月22日(水)午後1時30分～
場所 南あわじ市シルバー人材センター(旧緑庁舎)2階
内容 シルバー人材センターの仕組み、活動内容、働き方などについて説明します。

令和5年10月15日、音楽によるまちづくり実行委員会主催の「第9回チャリティカラオケ発表会」を湊地区公民館で開催しました。

寄贈

第9回チャリティカラオケ発表会
広小吹奏楽部に備品を寄贈



広田小学校に備品を寄贈する実行委員会

贈りました。
社会教育課 ☎ 43・5232

さんさんネットコミュニティチャンネルの放送番組の内容を審議する委員を公募いたします。

募集人数 1人
任期 8月1日～令和8年7月31日

応募資格 次の①～④の要件をすべて満たす人。
①市の選挙権を有する
②市議会議員、市職員でない
③市の他の附属機関の公募委員ではない
④南あわじ市ケーブルテレビ自主放送を視聴できる

公募

ケーブルテレビ自主放送
番組審議会委員の公募



市ホームページ

応募方法 申込書に必要事項を記入し、小論文(テーマ「自主放送番組が地域で果たす役割について」、800字以内、様式自由)を添えて、持参または郵送

応募期限 5月20日(月)午後5時(必着)

応募先 ふるさと創生課南あわじプロモーション室(市役所第3別館)

南あわじプロモーション室
☎ 43・5201

☎ 43・5216
※詳細は市ホームページをご覧ください



計画等策定委員会の松本委員長(中央)と森副委員長(左)



市ホームページ

☎ 43・5217
地域包括支援室 ☎ 43・5237



計画策定委員会の田中委員長(右)



市ホームページ

計画

誰もが自分らしく暮らせるまちを目指して
各種計画を策定しました

障害者計画(第4次)及び第7期障害福祉計画・第3期障害児福祉計画

老人福祉計画及び介護保険事業計画【第9期】

3月15日に、南あわじ市障害者計画等策定委員会の松本守史委員長と森裕美副委員長から答申がされ、これを受け、「南あわじ市障害者計画(第4次)及び第7期障害福祉計画・第3期障害児福祉計画」を策定しました。障がいのある人が「なりたいたい自分になれる」まちをめざし、それを応援する仕組みを作っていきます。

3月22日に、南あわじ市老人福祉計画及び介護保険事業計画策定委員会の田中一宏委員長から答申がされ、これを受け、「南あわじ市老人福祉計画及び介護保険事業計画【第9期】」を策定しました。高齢者が元気でいきいきと自分らしく暮らせるまちをめざした地域づくりを進めていきます。

職員募集

マイクログバス運転業務
(登録員)を募集します



市ホームページ

業務内容 繁忙期のマイクログバス運転業務(年間平均20時間/人)

賃金 マイクログバスの運行時間(出庫時刻から入庫時刻)により計算するものとし、時間の区分毎の額は次のとおりです。

時間区分	賃金
6時間を超え8時間以下	13,000円
4時間を超え6時間以下	12,000円
2時間を超え4時間以下	8,000円
1時間を超え2時間以下	6,000円
1時間以下	3,500円

※交通費は別途支給

保険 労災保険
勤務時間 休日、祝日、早朝、深夜の運転業務あり

※マイクログバスの予約状況により異なります

申込要件 8ヶ所限定なしの中型以上の自動車運転免許

募集人数 1人

申込方法 市販の履歴書に写真を貼り、運転免許証の写真を添えて、財務課(市役所本館3階)へ提出

受付時間 平日午前8時30分から午後5時15分

選考方法 面接試験

※申込多数の場合は書類選考後、面接試験を実施する場合があります

☎ 財務課管財係 ☎ 43・5210

慶野松原海水浴場
売店施設営業者の募集

営業期間 7月上旬から8月下旬 原則午前9時～午後6時

営業場所 南あわじ市松帆古津路970-78地内「古津路売店棟」

応募期限 5月24日(金)正午まで

※応募要件や応募方法、施設使用料など、詳しくは市ホームページをご覧ください

☎ 商工観光課 ☎ 43-5221



令和6年能登半島地震災害義援金のお礼について

4月上旬まで市役所本館1階ロビーおよび市内各市民交流センターに、令和6年能登半島地震兵庫県義援金の募金箱を設置したところ、総額915,471円の義援金が寄せられました。

皆さまのご協力に対し、厚くお礼を申し上げます。寄せられた義援金は、同募集委員会を通じて被災者支援に活用させていただきます。

令和6年台湾東部沖地震兵庫県義援金募金箱を設置しています

場所 南あわじ市役所本館1階
期間 7月26日(金)まで

義援金は、市でとりまとめて令和6年台湾東部沖地震兵庫県義援金募集委員会へ送付し、被災者支援に活用される予定です。

☎ 総務課 ☎ 43-5001

市役所職員の募集
(令和6年10月採用)

申込期間 5月24日(金)まで
申込方法 オンラインまたは書面による

職種 ①一般行政職
②建築・土木事務職

試験 1次試験 6月8日(土)
2次試験 7月6日(土)

※応募者数によって、3次試験を行う場合があります

※受験資格や申込方法など、詳しくは市ホームページをご覧ください

☎ 総務課 ☎ 43-5001



～ 新しい夢の『はじまり』を創るために ～

従業員募集中!

「安心・安全・信頼」の解体工事はお任せください!!



お気軽にご相談を...

松井開発運輸株式会社



MATSUI DEVELOPMENT

※お見積りは無料です

南あわじ市湊1354 TEL 0799-36-5078

広告

無料

事前相談で
後悔のない
お葬式を

(市内割引致します)



葬儀・仏壇・墓石・ギフト

株式会社 神戸未来

陸の港西淡前より徒歩1分
西淡三原ICから車で3分

南あわじ斎場



〒656-0322 南あわじ市志知鉦466-1

TEL: 0799-36-0033 FAX: 0799-36-0053

広告

募集

公営住宅入居者の募集

◆市営住宅

政令月収15万8千円以下対象
※裁量階層(新婚世帯、義務教育終了前の子どものいる世帯等は21万4千円以下)

▽さくら台団地(賃集)

1戸、しだれ棟1-2号、3DK(単身不可)、平成10年度建築。家賃月額 2万5200円、4万9500円(共益費別途)、駐車場金1台につき月額2500円

◇受付期間

5月15日(水)までの平日
※応募多数の場合は抽選

◇公開抽選日 5月27日(月)

午前10時、市役所本館1階
◎都市政策課 ☎43・52227

競争入札参加資格審査申請書の補充受付について

令和6・7年度に市が行う競争入札(建設工事・コンサル・物品役務)に参加を希望する

る人の入札参加資格審査申請の補充受付を行います。

▽受付期間 5月13日(月)～6月14日(金)

▽提出方法 インターネットを利用した電子申請

※詳しくは市ホームページをご覧ください

◎財務課 ☎43・52110

放課後事業スタッフの募集

▽業務内容 小学生の放課後における創作活動や遊びの提供・見守り、おやつ準備、児童出席確認等の支援

▽業務時間 平日の午後1時～6時のうち5時間以内

※長期休暇時は、午前8時～午後6時のうち7時間以内

▽業務場所 市内アフタースクールおよび学童保育所

▽謝金 1時間1000円

※放課後児童支援員認定資格の有資格者は、11000円

▽申込方法 履歴書に必要事項を記入し、有資格者は資格証明書の写しを添えてスポーツ青少年課に提出

▽選考方法 5月中に面接を実施予定

▽申込締切 5月20日(月)

※大学生可、週1回からの業務も可

◎スポーツ青少年課 ☎43・52334

にほんごふれあい教室 受講生の募集

南あわじ市および周辺に居住する外国人が、日本語や日本文化を楽しく学べます。花見やバス旅行なども行っています。

▽日時 毎週日曜日の午後3時～4時(第5週は閉講)

◎社会教育課 ☎43・52332

文化体育館からのお知らせ

▽対象者 16歳以上

▽受講料 500円(市内)

※次回より、トレーニングルーム利用1回200円(市内)

▽定員 6人(要予約)

▽講習時間 1時間程度

▽日時 5月15日(水)の午後6時30分と午後7時30分、25日(土)の午前11時と午後2時

※子ども連れの受講は不可

◎文化体育館 ☎50・5077

美菜恋来屋の出荷者

美菜恋来屋では出荷者ラブルの相談

▽日時 平日の午前9時～正午、午後1時～4時

▽場所 市役所本館2階消費生活センター

◎43・5099

全国瞬時警報システム

(Jアラート)の全国一斉情報伝達試験の実施

地震・津波や武力攻撃などの発生に備え、次のとおり総務省消防庁による全国瞬時警報システム(Jアラート)を用いた情報伝達試験が行われます。

▽実施日時 5月22日(水)午前11時頃

▽放送内容 「これは、Jアラートのテストです」×3回、「こちらは、ぼうさい南あわじ市です」

※屋外スピーカー、戸別受信機から緊急放送が流れます。実際の災害とお間違いのないように、ご注意ください

◎危機管理課 ☎43・5203

県実施フェニックス共済(住宅再建共済)の出前受付

で、すべての自然災害が対象です。建物被害半壊以上で再建すると600万円給付します。他の保険との併用可能です。

◎危機管理課 ☎43・5203

公営住宅入居者の募集

市内の女性団体が主体的に実施する事業に補助を行います。

▽対象となる事業 環境美化、地域住民の健康増進、防犯、防災または交通安全、子ども・青少年の健全育成、高齢者の見守り、歴史文化の継承、地域住民の交流促進など

▽補助金額 団体を構成する単位自治会の世帯数×150円以内

▽申請期限 5月31日(金)

※申請方法等、詳しくはお問合せください

お知らせ

地域女性団体活動補助

市内の女性団体が主体的に実施する事業に補助を行います。

▽対象となる事業 環境美化、地域住民の健康増進、防犯、防災または交通安全、子ども・青少年の健全育成、高齢者の見守り、歴史文化の継承、地域住民の交流促進など

▽補助金額 団体を構成する単位自治会の世帯数×150円以内

▽申請期限 5月31日(金)

※申請方法等、詳しくはお問合せください

◎社会教育課 ☎43・52332

防犯カメラ設置費補助

自治会やまちづくり防犯グループ等の地域団体が行う防犯カメラ設置経費の一部を補助します。

▽補助金額 1団体につき1カ所8万円(上限)

▽応募締切 8月30日(金)

※応募多数の場合は抽選の可

◎危機管理課 ☎43・5203

▽日時 5月10日(金)午前10時～午後3時

▽場所 市役所本館1階

※申込みには、銀行の届出印および口座番号が必要(クレジットカードでも可)

◎危機管理課 ☎43・5203

定額減税に関する説明会

▽対象 源泉徴収義務者

▽日程 5月15日(水)

▽時間 午前10時～11時30分と午後2時～3時30分

▽場所 湊地区公民館大ホール

※説明会は事前予約制です。

国税庁のLINE公式アカウントから申し込みを

お願いします

◎洲本税務署 法人課税第一部門 ☎24・1593

◎公務員合同職業説明会

▽対象 公務員の仕事内容や採用制度等に興味がある人

▽日時 5月19日(日)午後1時30分～2時40分

▽場所 市役所本館3階

▽参加機関 南あわじ警察署、淡路広域消防事務組合、南あわじ市役所ほか

◎同実行委員会(武田) ☎090・7553・9492

あわじオープンガーデン開催

▽日程 5月18日(土)、19日(日)午前10時～午後4時

▽マップ設置場所 島内市役所

▽市内開催場所 花時計、バラード角所、風の通る庭、ジョイポートの花壇、西一花と緑、やぶ萬サイドGarden、おうちカフェメリッサ

かべの駐車場の庭園、地域ステーション楽市楽座、里山基地「エルファガーデン」、そらのいるYabuガーデン、メルヘンガーデン、Smiccoガーデン、増田ローズガーデン、鷺見ガーデン

能力があります

※詳しくは市ホームページをご覧ください

◎危機管理課 ☎43・5203

農業女子プロジェクト事業に参加するグループ募集

女性農業者グループが農業に関する取り組みを行うための経費(1グループあたり上限10万円)を補助します。

▽対象 市内在住で農業に関わりを持つ女性4人以上で組織されたグループ

▽活動例 野菜等の新品種の導入や新商品の開発、食育・食農活動、視察研修・講演会等の開催など

▽募集期間 随時

※詳しくは市ホームページをご覧ください

◎農林振興課 ☎43・5223

南あわじ市農業女子AWARDの発表者募集

女性農業者同士のネットワークづくりを目的として、女性農業者が自らの活動を発表する南あわじ市農業女子AWARDを開催します。関心のある人はご相談ください。グランプリには副賞があります。

▽対象 市内在住の女性農業者

◎農林振興課 ☎43・5223

▽開催時期 7月末

▽募集期間 5月31日(金)まで

※詳しくは市ホームページをご覧ください

◎農林振興課 ☎43・5223

▽開催時期

催し

働く婦人の家イベント

① アクセサリーお手入れ術と銅板アクセサリーづくり講座(要予約)

▽日程 5月18日(土)

▽内容 お持ちの金製・銀製アクセサリーのくすみ解消術 ※石付のアクセサリーと指輪のゆがみ直しは要相談

▽時間 午前10時～11時

▽材料費 500円

▽持ち物 お持ちのアクセサリー

▽定員 10人

◆銅板アクセサリーづくり

▽内容 銅板に名前を刻印したアクセサリーづくり ※ブローチ、チャーム、キーホルダーから選択

▽時間 午前11時～正午

▽材料費 500円程度

※デザインによって変動

▽定員 10人

② 心と体にやさしい健康体操講座(要予約・無料)

▽内容 無理なく楽しくできる簡単フレイル予防運動

▽日時 5月18日(土) 午後1時30分～3時

▽持ち物 マット(バスタオル)

可)、室内用シューズ、タオル

▽定員 15人

▽申込締切 5月11日(土) ※平日の月曜日は休館

▽内容 働く婦人の家 ☎43・2326

南あわじオープンふれあい卓球大会

▽日程 5月19日(日)

▽場所 三原健康広場

▽種目 団体戦、D・S・D(男女フリー)、1チーム4人以上

▽参加費 1チーム2000円

▽申込締切 5月10日(金)

▽申込先 三原健康広場 ☎42・5630

南あわじ市卓球協会(奈良) ☎090・2389・7206

第3回南あわじ市レディースゴルフ大会

▽日程 5月11日(土)

▽場所 洲本ゴルフ倶楽部

▽対象 市在住在勤の女性

▽費用 参加費1500円、プレー代1万4030円

▽申込み・問合せ先 南あわじ市ゴルフ協会(堤) ☎090・8658・2135

里山基地「子どもの冒険ひろば」の活動(要申込)

▽日程 5月18日(土)

▽内容 サツマイモの苗植え、

カレンデュラの花摘み、お花の手浴、お花のチラシ寿司

▽AGN西淡(武田) ☎090・7553・9492

文化・まなび

淡路人形浄瑠璃資料館

◆淡路人形浄瑠璃名場面 「義経千本桜大物浦の段」

◆淡路人形座60周年記念展

▽内容 淡路人形座60周年記念展として、若手の座員中心に初めて展示を企画。淡路人形座のあゆみと「新しいことに挑戦する伝統芸能」をご覧ください。

▽期間 前期7月22日(月)まで

◆第32回淡路人形絵画展

▽期間 5月12日(日)まで

◆土芸芸 淡路雑俳展(淡路雅交)

▽期間 5月17日(金)～7月21日(日)まで

淡路人形浄瑠璃資料館 ☎42・5115

滝川記念美術館 玉青館

◆直原玉青生誕120周年 新館蔵品展・巡縁

▽内容 現代南画の第一人者、直原玉青の生誕120年を記念して、近年新たに収集した作品をお披露目

▽期間 6月30日(日)まで

り添いながら自立に向けた支援を行います。

② 住居確保給付金 離職(2年以内)などにより住居を失った人、または失うおそれの高い人に就職に向けた活動等を条件として一定期間、家賃相当額を支給します。

▽福祉課 ☎43・5216

若者就労相談(要予約)

◆新館蔵品展・森本栖鳳書道展

▽内容 昨年逝去された淡路区出身の書家、森本栖鳳(本名・森本敏夫)の新館蔵品をお披露目

▽期間 5月12日(日)まで

◆松帆銅鐸展示室リニョール記念 石器から見た弥生時代の淡路島

▽内容 淡路島の遺跡から出土した様々な石器を展示

▽期間 6月30日(日)まで

◆ワークショップ(要予約)

① ミニチュア鑄造体験

▽内容 溶かした金属を鑄型に流し込み銅鐸や銅剣を作ろう

▽日時 5月3日(金)、6月16日(日)午前10時、午前11時、午後1時、午後2時、午後3時

▽材料費 400円/800円

② レジンアクセサリー

▽内容 銅鐸や勾玉の形をしたキラキラアクセサリーを作ろう

▽日時 5月6日(月)、6月22日(土)午前10時、午前11時、午後1時、午後2時、午後3時

▽材料費 400円

③ 龍の絵を描こう

▽内容 筆ペンで2種類の龍の絵を描こう

▽日時 5月26日(日) 午後1時30分

▽材料費 100円

▽玉青館 ☎36・2314

歴史市民講座「城郭の魅力・デジタル技術の活用について」

最新のデジタル技術の活用方法を紹介。地域の歴史をお城という視点から解説します。

▽講師 城郭研究家本岡勇一氏

▽日付 5月18日(土) 午後1時30分～3時

▽場所 市役所第2別館多目的ホール

▽定員 100人

▽参加費 500円

▽申込締切 5月17日(金)

▽申込方法 住所、氏名、連絡先を明記しFAXで申込み

▽申込み・問合せ先 埋蔵文化財調査事務所 ☎42・3849 ☎42・3806

淡路人形座(5月公演) 通常公演

▽内容 「伊達娘恋緋鹿子火の見櫓の段」、「戎舞」、「本朝廿四孝 奥庭狐火の段」、バックステージ、人形解説

◆定時公演 午前10時、11時10分、午後1時30分、3時

◆5月の休館日 7日(火)、8日(水)、15日(水)

▽場所 洲本総合庁舎

▽洲本健康福祉事務所 ☎26・2062

こころのケア相談(要予約)

▽内容 精神科医によるこころの悩みや不安、ひきこもり等、こころのケアに関する相談

▽日時 5月14日(火) 午後2時～4時

相談

特設人権相談所の開設

6月1日の「人権擁護委員の日」にあわせ、特設人権相談所を開設します。人権擁護委員が人権に関する悩みごとや相談を受けます。

▽日時 6月1日(土)

午後1時～4時

▽場所 広田地区公民館、湊地区公民館、福良地区公民館

※事前予約は不要

▽市民協働課 ☎43・5244

生活困窮者の相談事業

▽対象者 市内在住で経済的な問題などで生活にお困りの人(生活保護を受けている人は除きます。)

▽事業内容

① 自立相談支援事業

▽内容 専門の相談員が相談を受けて、どのような支援が必要かを相談者と一緒に考え、具体的な支援プランを作成し、寄

り添いながら自立に向けた支援を行います。

② 住居確保給付金 離職(2年以内)などにより住居を失った人、または失うおそれの高い人に就職に向けた活動等を条件として一定期間、家賃相当額を支給します。

▽福祉課 ☎43・5216

若者就労相談(要予約)

▽対象 仕事に就いていない15～49歳までの働く事に悩みをもつ若者とその家族

▽日時 5月22日(水) ① 午後1時 ② 午後2時 ③ 午後3時

▽場所 市役所本館2階

▽あかし若者サポートステーション ☎078・915・0677

税金相談(要予約)

▽内容 近畿税理士会洲本支部税理士による相談(1人30分)

▽場所 淡路納税協会 ☎22・1322

司法書士会による無料相談会(要予約)

▽内容 無料登記、成年後見、法律相談(1人30分以内)

▽日時 5月15日(水) 午後6時～9時

▽場所 洲本市文化体育館

▽予約・問合せ先 武田司法書士事務所 ☎25・3230

専門栄養相談(要予約)

▽内容 在宅の食事療法や栄養成分表示に関する相談など

▽日時 5月13日(月) 午前10時～正午

▽場所 洲本総合庁舎

▽兵庫県建築士事務所協会 淡路支部(長次設計) ☎22・1976

住宅の耐震相談会(要予約)

▽内容 住宅の耐震診断・改修などの相談(無料)

▽日時 5月22日(水) 午後1時30分～4時

▽場所 洲本総合庁舎

▽兵庫県建築士事務所協会 淡路支部(長次設計) ☎22・1976

農地相談(要予約・先着4人)

▽内容 農地に関する相談

▽日時 24日(金)13:00～16:30

▽農業委員会事務局 ☎43-5236

家庭児童相談

▽内容 子育て・不登校・いじめなどの相談

▽日時 平日の9:00～17:00

▽相談 家庭児童相談室 ☎43-5239

空き家バンクの休日相談(要予約)

▽内容 空き家バンクへの登録・利活用に関する相談など

▽日時 18日(土)10:00～13:00

▽申込締切 14日(火)17:00

▽場所 市役所本館

※オンライン相談可。平日も相談可

▽都市政策課 ☎43-5227

行政相談(要予約)

▽内容 行政相談委員による相談

▽日時 9日(木)13:30～15:00

▽場所 市地区公民館

▽市民協働課 ☎43-5244

市民無料法律相談(要予約・先着9人)

▽内容 市顧問弁護士による相談(1人20分)

▽日時 13(月)・30日(木)13:30～16:30

▽場所 市役所本館

▽市民協働課 ☎43-5244

5月の無料相談

市民無料法律相談(要予約・先着9人)

▽内容 市顧問弁護士による相談(1人20分)

▽日時 13(月)・30日(木)13:30～16:30

▽場所 市役所本館

▽市民協働課 ☎43-5244

行政相談(要予約)

▽内容 行政相談委員による相談

▽日時 9日(木)13:30～15:00

▽場所 市地区公民館

▽市民協働課 ☎43-5244

空き家バンクの休日相談(要予約)

▽内容 空き家バンクへの登録・利活用に関する相談など

▽日時 18日(土)10:00～13:00

▽申込締切 14日(火)17:00

▽場所 市役所本館

※オンライン相談可。平日も相談可

▽都市政策課 ☎43-5227

ハローワーク洲本による巡回相談

▽内容 職業相談および職業紹介

▽対象者 生活保護受給者、児童扶養手当受給者、住居確保給付金受給者および生活困窮者自立支援事業による支援を受けている人

▽日時 14日(火)11:00～15:00

▽場所 市役所本館

※事前申込が必要、先着3人

▽福祉課 ☎43-5216

農地相談(要予約・先着4人)

▽内容 農地に関する相談

▽日時 24日(金)13:00～16:30

▽農業委員会事務局 ☎43-5236

家庭児童相談

▽内容 子育て・不登校・いじめなどの相談

▽日時 平日の9:00～17:00

▽相談 家庭児童相談室 ☎43-5239

5月の健康カレンダー

● 献血

日	曜日	受付時間	場所
9	木	10:10~11:45 13:00~16:00	市役所本館

● 健康相談

内容	日	曜日	時間	場所
生活習慣病相談、栄養相談、血圧測定、こころの相談など	16	木	9:00~10:30 13:00~14:30	市役所本館 1階

● 乳幼児健康カレンダー

内容	日	曜日	場所
4カ月児健康診査 (R6年1月生)	24	金	南あわじ市保健センター
食育講座赤ちゃん栄養サロン (予約制) (R5年12月生)	23	木	子育て学習・支援センター
育児相談 (R5年10月生)	28	火	
10カ月児健康診査 (R5年7月生)	17	金	
1歳6カ月児健康診査 (R4年10月生)	7	火	
2歳児育児相談・歯科健診 (R3年10月生)	8	水	南あわじ市保健センター
3歳児健康診査 (R2年12月生)	10	金	
就学前5歳児健康診査 (R元年5月生)	20	月	
遊びの教室 (予約制)	2	木	
発達支援相談 (予約制)	2	木	

※受付時間等は対象者に案内します

※各種教室・相談のお問合せは、健康課 ☎43-5218)まで

時間外診療病院	休日応急診療所 (賀集地区公民館 ☎53-1536)
月 平成病院	診察日 9:00~11:30 13:00~16:30 18:00~21:30
火 平成病院 八木病院	3日(金) 畑田卓也 医師 日笠久美 医師
水 中林病院 南淡路病院	4日(土) 柴田亮平 医師 橋田友孝 医師
木 翠鳳第一病院	5日(日) 齊藤雅文 医師 宮崎美枝 医師
金 中林病院	6日(月) 高田育明 医師 村野謙一 医師
土 翠鳳第一病院	12日(日) 富本喜文 医師 柴田亮平 医師
	19日(日) 西口 弘 医師 高田育明 医師
	26日(日) 横山龍治 医師 穀内勇夫 医師

平日18:00~23:00
土曜13:00~23:00
※当直医によって専門以外の診療はできない場合があります

※発熱による受診の場合は、事前に電話をお願いします

※教室・相談は、中止や延期の場合があります。詳しくは各担当課にお問合せいただくか、二次元コードから市ホームページをご確認ください。



● 認知症を支える家族の会 スマイル

認知症の介護の悩みを話し合える場

日	曜日	受付時間	場所
8	水	14:00~15:00	市地区公民館1階

● スマイル(認知症)カフェ ☕ ※申込不要

認知症の人とそのご家族、地域の人誰もが集える場
簡単にできる物忘れチェック実施中

日	曜日	受付時間	場所
31	金	14:00~16:00	いちばん星 (市福永572)

※詳しくは、地域包括支援室 ☎43-5237)まで

● こころやすらぐひろば ※申込不要

精神疾患を抱える人とそのご家族らの交流を深める広場
開催日時のみオンラインによる相談も実施 (福祉課に事前予約必要)

日	曜日	受付時間	場所
26	日	13:30~16:00	いちばん星 (市福永572)

● 家族教室 ※申込不要

精神疾患を抱える人のご家族らが交流を深める場

日	曜日	受付時間	場所
1	水	14:00~16:00	いちばん星 (市福永572)

● ぴあっとふくら ※申込不要

精神疾患を抱える人が仲間と集える場

日	曜日	受付時間	場所
27	月	13:30~15:00	福良地区公民館

※詳しくは、福祉課 ☎43-5216)まで

小児救急医療 (対象は中学生まで)

◆ 小児夜間救急電話センター

毎日午後10時~午前6時 (受付は午前5時40分) までの間、医師が輪番で小児夜間救急診療を行っています。
☎小児夜間救急電話センター ☎44-3799
※通話はお客様対応の品質向上のため録音しています

◆ 休日小児救急診療

日曜・祝日・年末年始の休日、みなと元気館内の洲本市応急診療所において、小児科医の輪番による小児救急診療所を開設しています。予約は不要です。
受付時間 9:00~11:30、13:00~16:30
☎洲本応急診療所 ☎24-6340

自分の乳房と向き合う時間をつくってみませんか。

☎健康課 ☎43-5218

乳がんにかかる人は増えており、9人に1人が乳がんになると言われています。乳がんは30代後半から増えていきます。乳がんは自分で気づくことのできるがんの一つです。自分の乳房と向き合う時間をつくり、乳房を意識した生活をしてみましょう。

◆ プレスト・アウェアネス ◆ (乳房を意識する生活習慣)

自分の乳房の状態に日頃から関心を持って生活することで、以前と違う変化に気づきやすくなり、乳がんの早期発見・早期治療につながります。

南あわじ市乳がん検診

対象者全員に4月初旬に受診票を送付しています。

受診対象者

40歳以上の女性で、令和7年4月1日現在において偶数年齢の人、および41歳の無料クーポン対象の人

日程 令和7年3月31日(月)まで

検診項目

問診・視触診・マンモグラフィ (乳房X線検査)

保険適用外の不妊治療費助成

特定不妊治療と男性不妊治療で保険適用外となった不妊治療を助成します。

対象 次の①~④をすべて満たす人

①婚姻している夫婦で治療期間・申請日に市内に居住していること
②助成回数が通算3回以内であること
③県以外の他の地方公共団体から助成金を受けないこと
④市税の滞納がないこと

助成額 上限20万円

☎健康課 ☎43-5218



プレスト・アウェアネスの4つのポイント

① 普段の自分の乳房を知る

入浴やシャワーの時、着替えの時、ちょっとした機会に自分の乳房を見て、触って、感じてみましょう。

② 乳房の変化を知る

普段の乳房の状態を知ること、初めて変化に気が付きます。しこりを探すのではなく、「いつもと変わりがないかな」という気持ちで取り組みましょう。

◀ 変化として注意するポイント ▶

しこり、皮膚のくびれや引きつれ、乳頭からの分泌物、乳頭や乳輪のびらんなど

③ 変化に気が付いたらすぐ医師に相談

大丈夫だろうと安易に自己判断することなく専門医の診察を受けましょう。

④ 40歳を過ぎたら2年に1回乳がん検診を受ける

検診料金

40歳以上偶数年齢女性…1,700円

41歳…無料

※受診年齢に達していなくても、乳房にしこりや異常を感じたら専門の医療機関を受診しましょう

☎健康課 ☎43-5218

精神科医による健康相談

2カ月に1度、精神科医による健康相談を開始します。自分自身に悩みや不安がある、家族の心の状態に不安がある、家族や周りの人の性格や問題行動に悩んでいるなどの心の相談です。(要事前予約)

相談日程 5月16日(木)、7月25日(木)

9月19日(木)、11月21日(木)

令和7年1月16日(木)、3月27日(木)

受付時間 午後1時~3時

☎健康課 ☎43-5218

子育て広場の詳細は市ホームページで
ご覧いただけます



笑顔いっぱいの子どもたち



●**ゆめるんセンター** (ゆめるんノート、名札持参)
いつ来ても、いつ帰ってもOK♪お気軽に遊びに来てね。
開設時間 平日9:00~15:30
※はじめて利用する人は登録が必要です(登録は無料)
※前年度に利用していた人も更新が必要です

●**出前ひろば** (ゆめるんノート、名札持参)
おもちゃがいっぱい!の自由遊びのひろば。
開設時間 10:00~11:30 ※どこでも参加できます

ひろば名	開設日	場所
みどり	1、8、10、15、17、22、29、31	保健センター
せいだん	2、7、14、16、21、23、28、30	湊地区公民館
みはら	2、9、14、21、23、28、30	働く婦人の家
なんだん	1、8、10、15、17、22、24、29、31	福良地区公民館

●今年度の年齢別ひろばの区分

ひよこ ※現在妊娠中の人も含みます		R6.4.2 ~ R7.4.1生まれ
りす		R5.4.2 ~ R6.4.1生まれ
うさぎ		R4.4.2 ~ R5.4.1生まれ
ぞう		R3.4.2 ~ R4.4.1生まれ

●今月の主な催し ※要申込、詳細はお問い合わせください

対象	開催日	時間	行事名・場所	備考
登録児	9日(木)	10:00~	いもの苗植え&動物とのふれあい 八木のヤギ牧場	持参 長靴、軍手、スコップ、水筒 費用 500円(いもの苗代) 先着 10組(7日午前中び切)
うさぎ	16日(木)	10:00~	あつまれ!うさぎひろば 働く婦人の家	先着 15組
ぞう	24日(金)	10:00~	あつまれ!ぞうひろば 保健センター	先着 15組
5月生まれ	27日(月)	10:30~	5月おたんじょうかい ゆめるんセンター	持参 ウェットティッシュ

広報クイズ

市の定住促進制度を利用している山口勇磨さん・美穂さん夫妻が次に利用したいと考えているメニューは「マイホーム取得事業」や「同居・近居支援事業」です。
●●●に入る漢字3文字をお答えください。
(ヒントは広報3頁)



■応募方法 (①~⑤すべて回答必須)
①クイズの答え、②住所、③氏名、④年齢、⑤広報や南あわじ市に対するご意見・ご感想をお書きの上、ご応募ください。
■応募締切 5月15日(水) ※消印有効
※クイズ正解者の中から抽選で5人にプレゼントが当たります!
(当選は発送をもって発表にかえさせていただきます)

〒656-0492 南あわじ市市善光寺 22番地1
南あわじ市役所 広報クイズ係 宛
(メールの場合、件名に「広報クイズ」と記載)
kouhou@city.minamiawaji.hyogo.jp
※右の二次元コードからクイズに応募できます



※4月号の正解は『水』。60通の応募がありました

みんなの図書館

園市立図書館 ☎53-0234 三原分館 ☎43-5037

蔵書検索



市ホームページ



開館時間 9:30~19:00
※日曜日・祝日は17:00まで
※広田・湊地区公民館図書室の土曜日は17時まで
◆ピノキオのおはなし会(市立図書館)
毎週日曜日 午前10時~
◆よみきかせ会(三原分館)
毎月第3土曜日 午後3時~

休館カレンダー

5月	休館							月末整理休館						
	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
市立・広田			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
月曜休館	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
水曜休館	27	28	29	30	31									
三原・湊			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
水曜休館	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
水曜休館	27	28	29	30	31									

イベントのお知らせ

春の読書週間イベント(全館) 5月12日まで
市立 子どももたのしい大人の本(一般書)大集
合コーナー&ブックリサイクルフェア
三原 百科事典を使って「ハテナ?」を調べよう!
広田・湊 数量限定!絵本の福袋
※お知らせはホームページで随時更新

今月のおすすめ本



中小企業のための「ハローワーク採用」完全マニュアル

五十川 将史/著
(日本実業出版社)

中小企業・小規模事業者のためのハローワーク採用ノウハウを、徹底解説。他社と差がつく求人票やオンライン記載術など豊富な図と事例でわかりやすいです。



きみは、ぼうけんか

シャフルガード・シャフルジェルディー/文
ガザル・ファトゥラヒー/絵
(プロンズ新社)

[こどもの日にちなんで] 兄妹は戦火をのがれ2人きりで「ぼうけん」の旅へ。困難を希望と想像力でのりこえる姿が胸を打つ、イラストの絵本です。

さんさんネットコミュニティチャンネル 5月の番組 12ch

さんさんニュース

月曜日~金曜日 7:00 更新
■時間 7:00~、12:00~、16:00~、19:00~、22:00~

2日(木)~5日(日)

新宅忠敏教育長 就任にあたりごあいさつ

国道28号南あわじ市内に津波指定緊急避難場所を整備

レンゲ畑を楽しもう!

あわじオープンガーデン2024 ~伊加利・福良~



撮っておき☆

毎週月曜日 8:00 更新
■時間 8:00~、13:00~、20:00~

6日(月)~12日(日)

和太鼓美鼓音自主公演 風鳴海応

13日(月)~19日(日)

第10回 南あわじ市舞踊の会 その1

20日(月)~26日(日)

第10回 南あわじ市舞踊の会 その2



閩南あわじプロモーション室 ☎43-5201

『詳しく番組内容を知りたい!』そんな時は...

EPG(電子番組表)

テレビリモコンの「番組表」を押すと、1週間分の番組内容が表示されます。また、録画機で簡単予約も可能!



市ホームページでも番組の見どころを確認いただけます。



※放送時間・内容を変更する場合があります。予めご了承ください

★大会結果は市大会規模以上を対象。
大会主催者および関係者からの情報提供に基づき作成

ひょうご防犯ネットにご登録ください

「ひょうご防犯ネット」は兵庫県警察から地域で発生した犯罪情報などをメールでお知らせするサービスです。防犯対策に役立てることができますので、ぜひご登録ください。

※二次元コードを読み取って空メールを送信すると案内メールが届きます



南あわじ警察署 ☎42-0110

大会結果

(敬称略)

○数字が順位。関係分のみ掲載
南あわじ市テニス大会
(3月17日・西淡社会教育センター)
男子Aクラス②船木茂浩・三宅孝幸③南宏充
男子Bクラス①溝渕健三郎
②藤村啓治③阿部安幸
女子Aクラス②出嶋理恵
女子Bクラス①服部美和・玉久保佳代

今月の献立

ひじきスパサラダ

材料(4人分)

- 乾燥ひじき 2.5g
- カットスパゲッティ 45g
- まぐろ油漬け 20g
- きゅうり 30g
- 冷凍とうもろこし 15g
- にんじん 8g
- すりごま 3g
- 濃口しょうゆ 小さじ1.5
- 植物油 小さじ1.5
- 上白糖 小さじ1
- 塩 少々



作り方

- ①ひじきは水で戻してさっとゆでる。流水で冷まし、水気を切る。
- ②ボウルにAを混ぜ合わせ、①を加えて味をなじませる。
- ③まぐろ油漬けは油を切っておく。
- ④きゅうりは輪切り、にんじんは千切りにし、ゆでて冷ます。
- ⑤スパゲッティ、とうもろこしもゆでて冷ます。
- ⑥②に③、④、⑤とごまを加えて混ぜ合わせる。

一口メモ
日本では古くから健康食として親しまれてきたひじきですが、最近では家庭で食べる機会も少なくなっているのは、そんなひじきをサラダに入れ、お子さんにも食べやすく仕上げました。

家庭で楽しむ学校給食2

南あわじの文化財 199

今年、発足60周年を迎える淡路人形座は「この島で これからも」と題し、1年を通じてさまざまなイベントを行います。

淡路島の皆さまをはじめ、淡路人形座を支え応援して下さる全ての皆さまへの感謝と、伝統を未来へ継承する使命を自覚し、座員一同精進してまいります。ぜひこの機会に淡路人形座へお越しくださいませ。

※詳しくは淡路人形座のホームページをご覧ください



淡路人形座 52・02600

フードドライブ・デイ 毎月、月の最後の平日3日間受付

ご家庭で眠っている食品をぜひお持ちください。

日時 5月29日(水)、30日(木)、31日(金)
午前9時～午後4時

場所 市地区公民館・広田地区公民館
湊地区公民館・福良地区公民館

持ち込み方法

公民館に設置している「食品回収BOX」に食品を入れ、受付簿に持ち込み食品を記入してください。

受け取りできる食品

お米・調味料・缶詰・レトルト食品・インスタント食品・その他、常温保存できるもの

※詳しくは市ホームページをご覧ください

市民協働課 ☎43-5244



ま ち の 動 き

●人口 44,162人(前月比-118人)
(男) 21,289人(前月比-50人)
(女) 22,873人(前月比-68人)
●世帯数 19,919世帯(前月比+25世帯)
※令和6年4月1日現在

結婚 いつまでもお幸せに

夫氏名(地区)	妻氏名(地区)	婚姻日
戸田 大輔(阿那賀)	並木 麻由(阿那賀)	3月15日
山口 勇磨(市)	宿南 美穂(養父市)	3月15日
鳥井 克重(尼崎市)	谷井 晴香(大阪府)	3月20日
坂口 功児(市)	長尾 綾美(広田)	3月25日
松本 篤(湊)	清水 恵(大阪府)	3月27日



出生 はじめまして、すこやかに

赤ちゃん	性別	保護者	地区	誕生日
前田 桜加	女	雄次	松帆	3月5日
久保田 志唯	女	浩	湊	3月7日
榎本 蒼	女	薫	八木	3月16日
松浦 莉呼	女	寛文	福良	3月18日
増田 細生	女	晋也	賀集	3月23日
羽石 珠悠	女	瑛	志知	3月26日
前川 星奈	女	康史	松帆	3月27日
多田 慈玄	男	大志	榎列	3月30日
齋藤 唯麦	女	樹	神代	4月4日

死亡 お悔やみ申し上げます

氏名	年齢	地区	死亡日	氏名	年齢	地区	死亡日	氏名	年齢	地区	死亡日
西庄 時枝	86	阿万	3月11日	榎野かづ子	92	伊加利	3月17日	北川 満夫	71	八木	3月28日
辻 安利	93	八木	3月12日	大坪 政文	88	松帆	3月18日	竹谷 勲	78	阿那賀	3月29日
英 トヨ子	96	賀集	3月12日	小原 一良	82	阿万	3月18日	坂本 和子	86	阿万	4月2日
川添 龍子	92	福良	3月13日	酒林 弘次	85	福良	3月18日	倉本富美子	94	松帆	4月3日
楠本三千子	92	北阿万	3月13日	長尾 作治	84	賀集	3月20日	島田 一郎	68	市	4月7日
島田 澄子	88	松帆	3月13日	児島 文江	99	市	3月22日	原 糸子	97	松帆	4月7日
畑野 進	94	湊	3月13日	高田 正行	95	湊	3月23日	入谷ちよこ	101	神代	4月8日
渡 敏昭	86	北阿万	3月13日	豊田 博	83	神代	3月23日	太田 和子	93	福良	4月9日
乙井 豊	71	賀集	3月15日	米田すづ子	90	広田	3月24日	高田 和子	84	榎列	4月10日
前田たつ彥	101	伊加利	3月16日	坂部まつ彥	100	阿万	3月27日				

令和6年4月11日までの申出分(敬称略)

※この欄への掲載を希望する人は、届け出のときに窓口へお申し出ください
※フォントの字形により戸籍記載氏名の字形と異なることがあります



愛称が決まったナギと母親のウミ



コアラの赤ちゃん命名者の井上さん(中央)

淡路ファームパーク イングランドの丘

コアラの愛称が『ナギ』に決定

淡路ファームパーク イングランドの丘で昨年7月に誕生したコアラの赤ちゃんの愛称が『ナギ』に決定しました。4月14日に行われた愛称決定セレモニーには命名者の井上雄貴さん(大阪府)が出席。応募総数7,848件の中から選ばれたこの名前には「海で一番穏やかな状態の^{なぎ}の屈のように穏やかで優しい子になるように」との願いが込められています。



(左から) 平野さん、田浦さん



(左から) 浅井さん、津田さん、村上さん



協定を締結する守本市長(左)と高橋部長(右)

南あわじ市×サントリーグループが協定締結

「ボトルtoボトル」水平リサイクル

市ではサントリーグループと協働で、資源物として分別・排出された使用済みペットボトルを市が回収して、新たなペットボトルに生まれ変わらせる「ボトルtoボトル」水平リサイクルに取り組みます。

ペットボトルの再生先が明確に「見える化」されることで、リサイクル意識のさらなる向上が期待されます。

壮行会を開催しました

テニス、水泳で全国大会出場

① 3月22日、淡路ジュニアソフトテニスクラブに所属する平野陽大さん(辰美小学校5年)、田浦潤人さん(湊小学校5年)の第23回全国小学生ソフトテニス大会4年生以下男子の部ダブルス出場を受けて、壮行会を開催しました。

② 3月26日、NSI南あわじスイミングスクールに所属する津田琉生さん(淡路三原高校2年)、村上遥香さん(淡路三原高校1年)、淡路スイミングチームに所属する浅井蒼一郎さん(西淡中学校2年)の第46回全国JOCジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会出場を受けて、壮行会を開催しました。

出場種目は以下のとおりです。

津田さん：200m背泳ぎ

村上さん：50m自由形、100m自由形

浅井さん：100mバタフライ、50m自由形



自分たちが考えた課題や解決策について発表する生徒

淡路三原高校生が課題解決の提案

高校生が考える市の未来

高校生の視点で考えた、市が抱える課題などの解決策についての成果発表会が3月19日、淡路三原高校で開催されました。

淡路三原高校では、1年生から3年生まで「総合的な探究の時間」の授業で、地域の魅力を再確認し、課題解決の糸口を探り、提案を行う取り組みを進めています。

この日は生徒たちを代表して5つの班から発表がありました。女性が活躍できる社会、三原川のゴミ調査について発表した後、出席した市長や市職員などによる質疑応答やアドバイスがありました。

コミュニティバス「らん・らんバス」

電気バスが走っています

4月1日から、南あわじ市コミュニティバス「らん・らんバス」の中央循環線でEVバス(電気バス)の運行が始まっています。

EVバスは「らん・らんバス」に2台導入。1回の充電で210kmの走行が可能で、快適な移動を提供します。また、乗客の定員は31人で、乗り降りしやすい低床構造となっています。

3月31日に試乗会を開催し、市議会議員や地域公共交通会議委員などが参加しました。参加した平一孝さんは、「EVバスは、観光PRの一つの材料になると思う」と話していました。



試乗会で市役所を出発するEVバス

伊加利地区の活性化へ

地域おこし協力隊に北田さん就任

南あわじ市の地域おこし協力隊に、大阪府出身の北田大地さんが就任しました。地域おこし協力隊は、意欲ある人材が都市部などから地方へ移住して、地域の活性化などに協力する制度。今後、北田さんは伊加利地区の地域資源の発掘や開発、SNSを利用したPR活動など、伊加利コミュニティセンターを核にした地区の活性化に取り組みます。

4月3日に市役所で委嘱状を受け取った北田さんは、「新しい環境の中でさまざまなことに挑戦し、将来的に地域の先頭に立って活躍できるような存在になりたい」と抱負を語りました。



委嘱状を受け取り、今後の抱負を語る北田さん

誰もが身近にスポーツを楽しめる環境を

図スポーツ青少年課 ☎43-5234

スポーツセンターの設備改修

利用者が安全に、そして快適に利用できるよう、令和5年度に次の施設の設備改修を行いました。

①西淡社会教育センター

テニスコート（ハードコート）を2面改修



②三原健康広場

グラウンド照明をLEDに改修



③南淡 B&G 海洋センター

グラウンド照明をLEDに改修



夢プロジェクト開催

小中学生に夢を持って豊かな生活を送ってもらおうと、著名なスポーツ選手や文化人らを講師に招く「夢プロジェクト」。

3月17日に、元阪神タイガース選手の掛布雅之氏、中西清起氏を招致。南淡 B & G 海洋センターで、市内の少年野球チーム約120人を対象にトークショーや野球教室を行い、参加した子どもたちは熱心な指導に耳を傾けていました。



スポーツセンターのご案内

施設名	問合せ先
①西淡社会教育センター	36-2027 (西淡社会教育センター)
②西淡グラウンド	
③三原健康広場	42-5630
④南淡 B & G 海洋センター	52-2404
⑤賀集スポーツセンター	54-0779
⑥阿万スポーツセンター	55-0652
⑦灘スポーツセンター	56-0001 (※1)
⑧沼島グラウンド	57-0001 (※2)
⑨文化体育館	50-5077
⑩南淡 B & G 海洋センター艇庫	43-5234 (※3)

▶開館時間 ①～⑧ 午前9時～午後10時

⑨ 午前9時～午後9時

▶設備 体育館 ①、③～⑦、⑨ 武道館 ④

グラウンド ②～⑧ テニスコート ①、④

※1は灘市民交流センター、※2は沼島市民交流センター

※3は教育委員会スポーツ青少年課

※施設の使用料金など詳しくは

市ホームページをご覧ください



補助金

「少年少女スポーツ育成補助」

スポーツを通じて豊かな心を持つ少年少女の育成を目的とした事業を実施するスポーツ団体に事業費の補助を行います。

▶対象事業 申請するスポーツ団体が主催する教室・講習会、交流事業等

▶補助金額 限度額10万円・補助率50%以内

▶申込期限 5月31日(金)

※詳しくは市ホームページをご覧ください

図スポーツ青少年課 ☎43-5234

